

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

1 目指す姿と数値目標

経営方針

お客さま第一主義のもと顧客の信頼を原点に、地域に根ざした営業基盤の確立を目指し、公正な企業活動を通して地域社会に貢献し、企業価値を高める経営

売上高
1,000億円

経常利益率
5.0%以上

2 中長期の経営戦略

1. 商圏の拡大・拡充

拠点作りの推進や財務力・信用力を活かしたM&Aの推進

3. 人材・IT活用

IT活用による情報共有化の推進、研修強化による人材スキルアップ、成果能力主義重視の人事制度推進

2. 環境事業の強化

カーボンニュートラル社会実現に向けた環境にやさしい製品・サービス事業の積極的な取り組みと自らの環境負荷削減の推進

4. 組織体制の刷新

2022年4月から社内カンパニー制導入。2026年10月を目途にホールディングス制への移行を検討中

3 対処すべき課題

① 経営環境の不確実性

- ・円安や物価高騰による賃上げ圧力への対応
- ・物流業界の労働規制強化による人手不足と物流コスト上昇への対応

② 事業統合と体制強化

- ・事業間シナジーの最大化と権限委譲の推進
- ・ホールディングス制移行による機動的な事業展開の実現

③ サステナビリティ対応

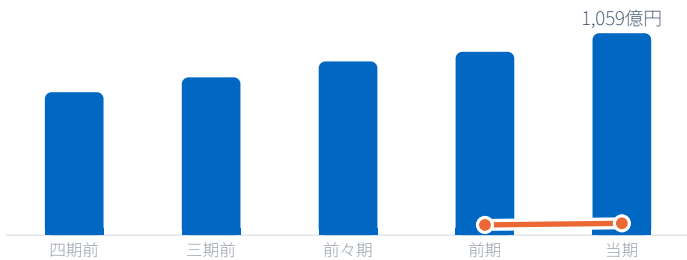
- ・カーボンニュートラル社会実現への対応
- ・人的資本への投資促進。サステナビリティ委員会を中心にリスク最小化・機会最大化に取り組み

面接で使えるポイント

- ・2027年3月期に売上高1,000億円、経常利益率5.0%超を目指す中期計画。再生可能エネルギー分野の強化に注力
- ・2022年4月から社内カンパニー制導入し、2026年10月のホールディングス制移行を目指した運営体制の刷新を進行中
- ・カーボンニュートラル社会実現と人的資本投資をサステナビリティ委員会中心に推進する重要課題として位置づけ

証券コード 9906

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,059億円営業利益率
5.9%財務健康度
58点 / 100点

将来性 晴れ時々曇り / 就活偏差値 56.6（当サイト算出の参考指標）

平均年収
690万円

卸売業内 132位/282社

平均年齢
40.2歳

卸売業内 212位/283社

平均勤続
13.9年

卸売業内 140位/282社

女性管理職
1.8%

卸売業内 189位/209社

男性育休
277.3%

卸売業内 1位/180社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 藤井産業(株)【9906】：決算情報

